

## 令和3年度 第1回 岸和田城天守閣耐震対策検討委員会 課題抽出

## ①建造物としての価値及び展示について（資料④参照）

## 意見・指摘（課題）

- 建造物としての文化財的価値や観光的価値を明確にしてほしい。  
※主軸とする価値として、八陣の庭の展望場所としての価値は外してはならない。  
※城の価値によって、耐震補強の方法が変わってくる。  
例えば、展示に大きな価値を置く場合、展示スペース確保のために、補強壁の増設以外の方法を取る必要があり、費用が大きくなる。
- 耐震補強のみに特化せず、観光資源や市民のシンボリック存在であることを考慮した検討が必要である。
- 現在、文化財や観光資源が点在しているが、天守閣を含めて周辺を面的に活かせるよう検討した方が良い。

## ②バリアフリーの方法について（資料⑤参照）

## 意見・指摘（課題）

- 展示とバリアフリー化のバランスを検討した方が良い。

## ③耐震補強に伴う石垣の保存について（資料⑧参照）

## 意見・指摘（課題）

- 石垣は築城当時のものであるため、耐震補強においても保存されるよう配慮すること。  
他の城郭における事例を調べてほしい。

## ④現状の補強案について（資料⑧参照）

## 意見・指摘（課題）

- 建造物としての価値保存や、観光面を考慮すると、補強壁の増設は使い勝手が悪いのではないか。※補強壁の増設によって、文化財の展示は難しくなる。
- 3階については、耐震補強によって、内部から見る様子と外部から見る様子がどのように変わるか、それぞれ検討した方が良い。